

校長挨拶

第27代 校長 古賀 巖

本校は日本が戦後の復興を見せ始めた昭和27年、明日の郷土を担う人材を育成すべく、地元の方々の熱い情熱とご協力によって開校し、今年創立74年目を迎えます。卒業生も1万名を超える、県下有数の伝統を誇る学校です。

本校は平成25年から大崎中学校との「同居連携型中高一貫教育校」となり、連携授業や合同行事など中高の交流を通して、様々な教育を進めています。令和7年からは長崎県や西海市のご協力のもと「西海市高校・地域連携イキイキ活性化事業」を実施し、これまで以上に地域と一体になって「地域の子供を地域の学校で育てる」意識の醸成と、故郷に愛情を持ち、将来地域を支える人材の育成を目指しています。また、本高野球部においては令和2年度の選抜甲子園出場に続くよう、県内外から生徒が集まり、整備された環境と寮生活で日々切磋琢磨しながら練習に取り組んでいます。

本年度の学校教育目標を『故郷に誇りを持ち、未来を拓く「生きる力」をつける教育』、生徒の努力目標を「考え、行動する」と定め、生徒・職員一丸となって、地域や保護者の皆様のご協力を仰ぎながら学校教育を進めてまいります。